

目次

環境小特集

1	グラビヤ	CONET 2003 見聞記	
7	巻頭言	「建設の機械化」から顔の見える機関誌を目指して	佐野 正道
8	特殊自動車の排出ガス規制の動向		上田 健二
12	建設施工における地球温暖化対策の手引き		星隈 順一・岩崎 辰志
17	CO ₂ 発生を抑制する長大トンネルずり搬出システム		
	—東北新幹線八甲田トンネルの施工—		蓼沼 慶正・赤澤 正彦
22	大型クレーン不要な煙突解体工法の開発—富士吉田市環境美化センター		
	第一工場解体の施工事例—		吉田 正・土橋 邦雄・万代 智也
27	ダイオキシン類汚染底質浚渫技術の開発		守屋 典昭・車田 佳範
33	粒状固化工法による建設汚泥の再資源化システム		
	—捨てるものと捨てるものから有用物を—		野口 真一・鶴田 稔
39	木材チップ膨軟化処理機「プレスショット BN 037 PE」		牧野 澄夫・有本 康宏
43	PCエクストラードロード下路桁橋の張出し施工—西名古屋港荒子川橋りょうの		
	専用架設機械による施工—		越智 聰・駒井 克朗・岩城 孝之
48	広域測量バギーシステム—中部新国際空港の造成工事—		
			上用 敏弘・増田 稔・沼尻 義春
54	ずいそう	150年前のプロジェクトXのお話	白崎 勇一
55	ずいそう	ホールインワンの確率	深堀 哲男
56	CONET 2003	見聞記	両角 和嘉
61	CONET 2003	シンポジウム報告(1)	宮石 晶史
64	海外便り	エチオピア通信(7)	中山 実
66	JCMA 報告	ディーゼルエンジンと環境問題	機械部会原動機技術委員会
68	CMI 報告	施工技術総合研究所における環境関係業務	西ヶ谷忠明・佐野 昌伴
70	部会報告		機械部会
74	新工法紹介		広報部会
76	新機種紹介		広報部会
81	統計	(2003年8月)	広報部会
84	お知らせ		
93	行事一覧	(2003年9月)	
96	編集後記		(加藤)

◇表紙写真説明◇

CONET 2003 特設コーナー等の概要

CONET 2003 は日本の建設機械と施工技術を展示して、施工技術と関連技術について特設コーナーとしてまとめて展示紹介しました。特設コーナーは、10、11 ホール(幕張メッセ)の入口側に配置され、その形状は、特設コーナー1が18m×35m、同2が25m×25m、スペースは1と2を合わせておおよそ1,270㎡です。特設コーナー1は中央よりからロボット展示、マルチビジョン、パネル展示、特設

コーナー2はパネル展示、アカデミーロボットコーナー、無人化施工コーナー、エンジンコーナー、建設機械シミュレーションコーナーから構成されています。その概要は表の通りです。パネルの大きさは基本的にはA1サイズ(1,188×841mm)で、パネルを取付けるパネル板は2.7m×0.9m、間に30cm角の高さ1mの板をはさみパネル台間にスリット状の空間を設け圧迫感をなくすと共に外側から内側が見えるように配慮しています。なお、写真は特設コーナー1を撮影したものです。

特設コーナー概要

	主な展示者(団体、会社、大学等)	模 型 等
16面マルチビジョン ロボット展示 パネル展示	国土交通省他27社 NEDO・東急建設、産総研・川田工業 日機士協、大林、白石、大豊、道路公団、首都高、道建協、道路安全センター、鉄道・運輸機構、橋建協、PC建協、本四公団、トンネル協、宮団、東電、土研、ダム協、鹿島、清水、大成、竹中、国土センター、JACIC、建機工、リース業協会、ロボット工業会、JCMA、(有)アムカ ⇒パネル:144枚	シンポジウム1回、席数約50 HRP-1・油圧ショベル、HRP-2、ディスプレイ2台他 ケーソン模型2台(大豊、白石)、トランスポンダー(アムカ)等、PC4台(日本ダム協会2台、JACIC2台) ビデオ1台(国土センター)
(うち環境・リサイクル関係)	SCM、日本ドナルドソン、JCMA、コマツ、MHI、潤滑油協会、SCM、ACTEC、JACIC、産協道路、建設物産 ⇒パネル:32枚(環境12、リサイクル20枚)	黒煙浄化装置2台(ドナルドソン)、アスファルト再生機械システム模型1台(産協道路)
アカデミーロボットコーナー	東京工科大学、岐阜大学、山科研究会、立命館大学、愛媛大学、東北大学、東京工業大学、劉路高専、北海道大学、理化学研究所、大阪産業大学、東京大学、筑波大学、早稲田大学、神奈川工科大学他 ⇒パネル:40枚	模型と実機1台
無人化施工コーナー(屋外含む)	先端建設技術センター、建設無人化施工協会、国土交通省九州技術事務所・北陸技術事務所他 ⇒パネル:6枚(6+2(屋外))	建設機械模型等3台、ディスプレイ等2台、実機実演2機
エンジンコーナー	日産、いすゞ、三菱ふそう、コマツ他 ⇒パネル:6枚	エンジン、後処理器、VG 過給器、酸化触媒、コモンレール式燃料噴射装置

注) 団体名、社名、大学名等は筆者独自の略式表示をさせて頂きました。